

ペナン・サイエンス・クラスター

Penang Science Cluster

概要: ペナン州政府の提唱で2009年に設立された非営利組織。運営委員長はリム・ガンエン首席大臣

目標: 産業界、地域社会とともに、科学技術への関心を高め、技術革新と起業文化を育てる

運営: ペナン州政府の支出に加え、産業界、個人などからの寄付で運営

(例: 多国籍企業(Intel、B-Braun、Motorola等)、マレーシア企業、地元の名士他)

テック・メンター(出張科学教室)

Tech Mentor

- 2014年は51校でレゴ・ロボティクス開催
(教育用レゴ:マインドストーム使用)
- 6ヶ月間、月2回、1回2時間
- 19校で組込システム教室も開催
- 2015年よりプログラミング教室・
小学生向け科学ワークショップ開催予定



日本人コミュニティへの期待

☆理工系基礎知識のあるボランティア派遣

ペナン国際科学展(年に一度の科学の祭典)

Penang International Science Fair

- 2012年より毎年開催
- 昨年は出展数48、
ワークショップ4,500、来客約5万人
- 企業出展
- 手作りワークショップ
- ロボットコンテスト → 手作り品展示
- ◎2015年は11月14,15日にSPICEで開催(スポンサーMotorola)



日本人コミュニティへの期待

☆科学展への参加、出展

ペナン科学カフェ(地元密着ものづくりの場)

Penang Science Café

- ものづくり用機材、部品、スペース提供
- ワークショップ、セミナー、コンテスト開催
- 大人向けアフターワーククラス開催
- 企業の社会貢献活動の実施

例: B-Braunによる中学生向けプログラム

「人の免疫システムの研究方法」、「児童のトラウマ」等

拠点 ① クリスタル・ポイント(空港近く)

② Wisma Yeap Chor Ee
(ジョージタウン)

2015年10-11月頃開所予定!

順次ペナン州各地に設置予定。



3つの主な活動

日本人コミュニティへの期待



- ☆カフェの参加・利用
- ☆セミナーの企画・開催
(技術、生物、化学他、“つくる“ことに関する事)
- ☆部品、機材提供
(中古の研究機材なども含む)

日本人コミュニティへの期待(全般)



☆資金協力